



ナカムラ病院

介護老人保健施設 **まいえ**
グループホーム **つばい**



特別養護老人ホーム
陽光の家

通所介護事業所
訪問介護事業所
居宅介護支援事業所

社会福祉法人双樹会

C&C コミュニケーション



発行所 〒731-5142 広島市佐伯区坪井三丁目818-1 TEL(082)923-8333(代)
ホームページ <http://www.pia-gr.or.jp/>

介護保険制度が スタートして十年!!



高齢者介護を社会全体で支え合
うねらいで介護保険制度がスタートして今年で十年を迎えました。その間、要介護認定者数、居宅サービス利用者数など倍増している状況です。それに伴い、新たな課題も次第に明らかになり、施行後五年を目途に検討と見直しを行い、二〇〇五年の介護保険制度の改正が行われています。

この制度改正の主なポイントは、二〇〇五年十月に施設サービスが居宅と施設の利用者負担の公平性から施設給付の食費・居住費が保険給付外となり利用者の負担増となつていきます。二〇〇六年四月からは軽度者(要支援・要介護1など)のサービス利用が状態の改善につながっていないことから「予防重視型システムの転換」として、軽度者を対象とする新たな予防給付を創設し、地域支援事業の創設と合わせて総合的な介護予防システムの確立に重点がおかれ効果を

上げようとしています。また認知症ケアや地域ケアの推進をするために地域包括支援センターの創設によって、高齢者の実態把握や虐待への対応など権利擁護を含む総合的な相談窓口機能・介護予防マネジメントの機能を備えた中核機関が中学校区を単位に設置されて五年目を迎え、さらに活動が期待されています。

身近な地域でサービス提供を可能にする地域密着型サービスの導入により、高齢者認知症グループホームは市町村の指定事業者となり、小規模多機能居宅介護の新設など地域で居宅サービスの充実を目指そうとしています。小規模施設の運営は厳しいのか思ったように進んでいないようです。

介護保険施設の一つである介護療養型医療施設が二〇一二年度末に廃止されることが決まり、現在の十三万床の入院患者の実態を考えると受け皿となる施設

は待機待ち、居宅は介護力やサービス確保の見通しが立たない段階で廃止することは今後混乱を招くと思います。

三年ごとの介護報酬改定では、二〇〇三年改定は在宅重視・自立支援で居宅サービスが評価され、施設サービスは介護度の低い層で引き下げが行われ、二〇〇六年改定では、制度改正と診療報酬との同時改定と重なり、再度マイナス改定となり、事業運営に厳しい状況となりました。二〇〇九年の改定は介護従事者等の人手不足、定着率、人材育成などの改善を図ることで加算を多くし、導入後初めてのプラス改定となっています。

二〇〇五年制度見直しの基本的視点である①制度の持続可能性、②明るく活力ある超高齢社会の構築、③社会保障の総合化を掲げ、改革に取り組んでいます。高齢者が地域で安心して暮らせる社会の構築は、財源の確保や施設の入所待機者解消、三六五日二十四時間の居宅サービスの提供体制の整備の遅れなど課題は多く、二〇一五年の本格的な超高齢社会の入り口に向け焦眉の急にあると思います。

特別養護老人ホーム 陽光の家

施設長 天田 猛

安全・快適な環境づくりのために

施設巡視の役割

七月二十日(火)、B棟建物(七階建てのナカムラ病院病棟部分)の十年経年検査をおこないました。

建築、設備の各分野の専門家七名と建物管理会社から一名、ピーアイエーから一名の計九名が建物と建物周辺を一緒に回りました。

建設会社が主催するB棟建物の経年検査は、竣工後一、二、五年目に実施されてきました。

建築・設備については、このほか各種定期点検が法令で定められています。

これらの検査・点検とは別に、ピーアイエーでは、敷地内と各建物の故障や異常をチェックするため平成十三年九月から「施設巡視」をおこなっています。敷地内を大きく二つのブロックに分け、それぞれを毎月交互に巡視します。

これは「予防保全」につながる基本業務として位置づけています。現場から建物・設備に関する問題を聞き取るほか、巡視する我々三名が故障や異常、またはそれら

の前ぶれに気づくよう、五感をフル稼働しながら歩きます。

地面の段差、床の浮き、機器の振動や異常音、不自然な水溜まりなどに気づくことから始まります。この気づきから問題点を予測し、対処することで、未然にトラブルを防ぎ、時間や費用、資源の節約につながります。

病院・施設を利用されるすべての人々へ、安全で快適な環境をお届けできるように施設巡視は毎月、そして来月もおこなわれます。

医療法人ピーアイエー

管理課長 中田 英雄



▶▶▶ 平成22年満足度調査結果報告

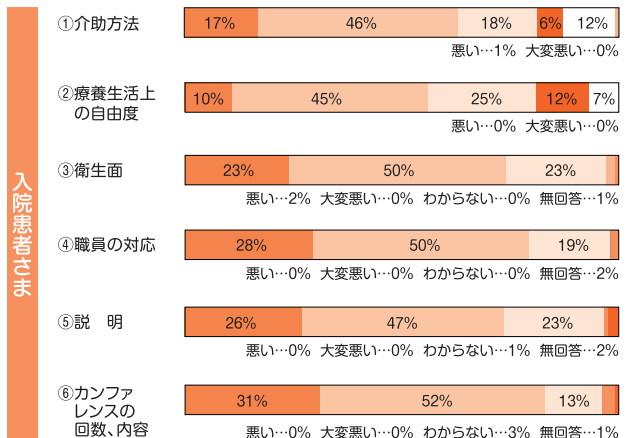
平成20年に続き、この度も入院・退院患者さまご家族を対象に満足度調査を実施致しました。調査項目は前回とほぼ同じく全9項目(①医療・看護・介護について②職員の接し方について③療養生活について④食事について⑤院内や室内の環境、設備について⑥情報の提供について⑦プライバシー保護について⑧面会について⑨その他)とさせていただきます。この度の回収率は入院患者さま59%、退院患者さま56%でした。ご家族の方には、お忙しい中で協力いただき誠にありがとうございました。この紙面をお借りして御礼申し上げます。

さて、この度の調査ですが、入院患者さま・退院患者さまご家族共に全体的に高い評価をいただき、コメント欄で感謝の言葉もいただきました。しかし、ご指摘や改善を求める声も寄せられております。いただいたご意見は病院内のサービス委員会にて検討し、前回と同じく院内に掲示・ホームページにて返答させていただきます。また、満足度調査結果のグラフも病院内の各掲示板に掲示しておりますのでご覧下さい。

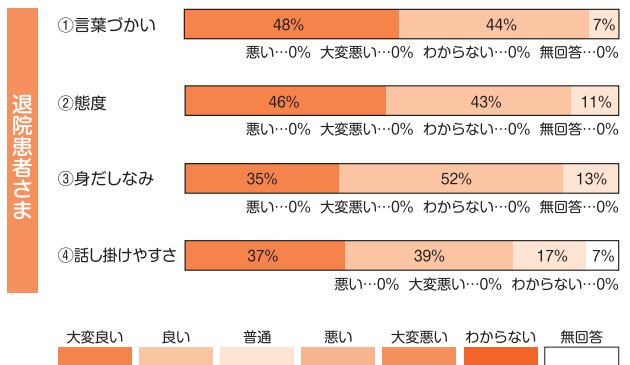
この度の調査で、職員一人ひとりの対応で病院の受ける印象が変わってくるということを改めて感じました。良い対応をする職員が多くいても、一人が悪ければ病院に対するイメージはマイナスになってしまいます。患者さま・ご家族に満足していただける選ばれる病院を目指して、今後とも職員一丸となって取り組んでいきたいと思っております。

ナカムラ病院 医療福祉相談室 新宅 直子

1 医療・看護・介護



2 職員の接し方





私たちこんなことを発表してきました

第18回 日本慢性期医療学会 in大阪

～超高齢社会を支える慢性期医療～

会期：2010年8月24日(火)～25日(水)
会場：大阪国際会議場

ナカムラ病院からは19名が参加し5名が発表しました。

認知症患者さまへの音楽療法の効果・検討

B6病棟 看護職 三分一 恭子



病棟内で音楽をかけ、患者さまの生活の質の向上を目指し、その取り組みについて発表しました。何の効果も表れない患者さまや、不穏症状が改善してもすぐに元に戻ってしまう患者さまなど結果はさまざまでした。調査の過程で患者さまそれぞれの個人史を知ることができ、音楽を日々の関わりに生かしていこうという職員の意識向上につながったのではないかと思います。患者さまが音楽を聴いたり歌ったりすることで少しでも穏やかな幸せな気持ちに浸っていただけるようなケアを継続していきたいと思います。

認知症患者さまが穏やかに過ごせる環境作りを試みて

A3病棟 看護職 宮本 紫織



今回、ホールのざわつきの軽減と職員の穏やかな対応を目的に、音楽をかけることを実施しました。ざわつきが軽減したという結果にはなりませんでしたが、日頃訴えがなく関わりの少ない患者さまが、音楽を楽しみにするようになるという変化に気づき、個別の関わり大切さを再認識するきっかけとなりました。今後も患者さまが穏やかに楽しい時間を過ごせるよう、一人ひとりに目を向けて関わっていききたいと思います。

甘いものが食べたい ～患者さまの望みを叶える為に～

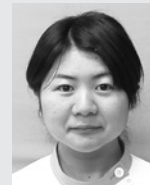
B5病棟 看護職 村上 五月



「甘い物が食べたい」という願いを叶えるために取り組んだことを発表しました。歯科衛生士、言語聴覚士の協力を得ながら嚥下訓練、舌筋力強化訓練を行うことで、望みが達成出来ました。口から食べるという最も基本的な要求が訓練を行うことで、願いが叶い精神的にも、落ち着いて過ごせるようになり、良い結果が得られました。今後も体調や、精神的バランスを見ながら訓練を続けて行きたいと思っています。

適切なポジショニングを 提供するために

リハビリテーション科 理学療法士 中村 萌子



ねる姿勢を上手くとれない、寝返りが難しい患者さまにとって、ポジショニング(体位づけ)は大切な援助の一つです。これが多職種で統一されることをリハ科部門目標にあげ、多職種参加の勉強会や伝達方法の工夫を行いました。患者さまから「気持ち良いよ」と言ってもらえたと介護職員から知らせてもらえるなど、少しずつ取り組みは進んでいます。今後も、多職種の協力を得ながら、継続して取り組んでいきたいと思っています。

接遇のヒヤリハットから 学んだこと

B2病棟 介護職 橋本 和季



今回、患者さまに對しての対応、ケアについてのヒヤリハットの報告があり、職員の接遇に対する意識調査を行い、発表しました。短期間での調査でしたが、ヒヤリハットの捉え方を統一し、報告、事例を共有することで、接遇の向上につながったと考えます。私達は日々患者さまのケアに携わるものとして、自分の言動に責任を持たなくてはなりません。接遇とはとても大切であると改めて感じました。

ありがとうございました。

A: 屋久島へ樹齢七二〇〇歳といわれる縄文杉を見に行つて、パワーをいただきたいです。

Q: 今後挑戦してみたいことはありますか？

A: 映画鑑賞・音楽鑑賞

Q: 趣味は何ですか？

A: 子供たちとの会話です。冗談を言い合つて、大笑いしたり、とても楽しい時間です。

Q: リフレッシュ法は何ですか？

A: 患者さまご家族を尊重し、いつも笑顔で温かい看護、ケアを心掛けています。

Q: 病棟科長として心掛けていることはありますか？

A: 白衣の天使に憧れて、子供の頃からの夢でした。

Q: 看護師を目指されたきっかけを教えてください。

毎回シリーズでお届けしている各部署責任者へのインタビュー。今回はB2病棟の中村智子病棟科長です。

スタッフ
インタビュー



歯科の扉

～高齢者の食について～

【歯磨き】

「食べたら磨く」と分かっているけど、毎食後しっかりできない歯磨き。今回は歯磨きについて考えてみます。

食事をした後そのまま放っておくと、食べカスに口の中の細菌がくっつき歯垢(しこう)となります。さらに放っておくと、歯垢に唾液の中のカルシウムがくっつき歯石(しせき)が形成されます。歯垢や歯石にいる細菌がむし歯や歯周病を引き起こします。ですから、むし歯や歯周病を防ぐために歯磨きをするのです。

磨き残しは歯と歯の境目や歯と歯ぐきの境目に多く見られます。また、部分義歯を使われる方では、とめ金のかかる歯が汚れやすいので、これらの箇所は注意して磨きましょう。歯ブラシだけではなくフロス(糸ようじ)や歯間ブラシも使われると効果的です。義歯をお使いの方では義歯の清掃もお忘れなく。

歯科では患者さまにあった歯磨きの方法を一緒に考えていきますので、気軽にご相談ください。

歯科医師 田地 豪

利用者さまは常日頃「元気が一番じゃね。元気でいれば子どもたちに迷惑をかけるんで済むもんね」と話されています。つばいでは、一年三六五日毎朝欠かすことなく散歩の後でラジオ体操をしています。音楽が鳴り始めると皆さま食堂に集まられます。

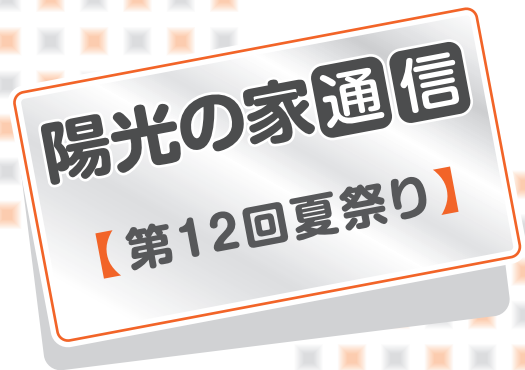


立つてする人、座ってする人、元氣よく大きい声で「二・二・三」と号令だけの人、その日の体調とその日の気分に合わせて好きな姿勢で体を動かしておまけの下肢体操も行います。

体がほぐされ少し汗ばんだ所で楽しいコーヒータイム。甘いチョコレートとコーヒーをいただき世間話に花が咲きます。ポリフェノールとの相乗効果で全身の血行も促進され心も元氣いっばい、笑顔いっばい。穏やかな毎日です。

グループホームつばい

介護職 林 千代子



八月三十一日(土)に陽光の家に今年も夏祭りが行なわれました。出店ではたこ焼き、焼そば、焼き鳥、ビール等の飲み物を家族会の方々と職員が中心となり提供させてもらいました。

入所者さまやご家族の方々より「おいしいね」と、とても好評でした。また入所者さまとご家族が一緒にテーブルで食事ができたことを見て家族のすばらしさを改めて感じさせてもらいました。

アトラクションは怒魂鼓さまによる和太鼓、初の試みとなる職員による書道ガールズ、お楽しみ抽選会、花火等を行いました。暑さに負けないパワーで和太鼓

をされた怒魂鼓さまには拍手喝采でした。書道ガールズでは男性職員の女装姿をみて腹を抱え笑われる入所者さまやご家族もいらっしやいました。

いつもと違う表情もあり楽しいアトラクションとなりました。

入所者さまの笑顔も多く見られ、又ご家族の方々も多く参加され、陽光の家全体で楽しめた行事でした。

「心と心がふれあい、ほほえみを絶やさず、ひなたにたくさんの方がつどい、いこいの場所となる。」そんな場所であり続けるよう努めたいと思いました。

特別養護老人ホーム 陽光の家

ふれあいユニットリーダー

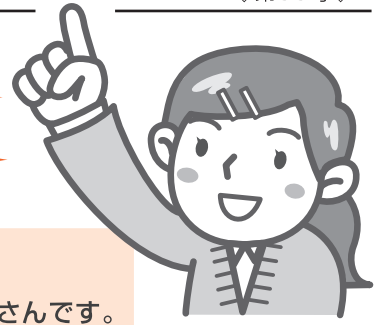
植木 拡嗣



陽光書道ガールズの作品です

第3弾

快護の匠



今回は、介護老人保健施設の紹介です。

今回説明して下さる匠は、介護老人保健施設まいえの上平幸恵さんです。

～介護老人保健施設～

介護老人保健施設とは…

- 通称「老健(ろうけん)」と呼ばれます。
- 介護を必要とする高齢者の自立を支援し、家庭への復帰を目指します。病院と家庭の中間に位置づけられ、在宅復帰を円滑にすすめる役割を担っています。
- 入所期間は基本的に3ヶ月とされていますが、入所者さまやご家族の長期入所に対するニーズの高まりから、長期化する傾向にあります。

対象者は…

介護保険で要介護1～5の認定を受けており、病状安定期にあり入院加療の必要がない方が利用できます。

サービス内容は…

医師による医学的管理の下、看護・介護によるケアや、作業療法士や理学療法士などによるリハビリテーション、また栄養管理・食事・入浴などの日常サービスを行います。入所者さま一人ひとりの状態や目標に合わせたケアサービスを、医師をはじめとする専門スタッフがを行います。

料金は…

要介護度や部屋のタイプ(個室、2人部屋、4人部屋)や収入に応じて、月々10～21万円程度となります。内訳は、施設サービス費の1割のほか、居住費、食費、日常生活費などです。右側の表のような軽減制度を利用することもできます。

■「国が定める利用者負担限度額段落(第1～3段階)」に該当する利用者等の負担額(入所)

介護保険負担限度額認定証	保険給付の自己負担(月額)	保険給付対象外の費用(月額)		
		食費	居住費	
			個室	2人4人部屋
利用者負担第1段階a	15,000円	300円	0円	0円
要介護1				
利用者負担第1段階b		390円	490円	320円
要介護2				
要介護3				
利用者負担第2段階	24,600円	650円	1,310円	320円
要介護4				
利用者負担第3段階				
要介護5				
要介護1				

- 利用者負担は、所得などの状況から第1～4段階に分けられ、国が定める第1～第3段階の利用者には負担軽減策が設けられています。

【利用者負担第1段階】

- 生活保護を受けておられる方
- 所属する世帯全員が市町村民税非課税で高齢福祉年金を受けておられる方

【利用者負担第2段階】

所属する世帯全員が市町村民税非課税で、かつ課税年金収入額と合計所得年金額が80万円以下の方

【利用者負担第3段階】

所属する世帯全員が市町村民税非課税で、利用者負担第2段階以外の方(課税年金収入額が80万円超266万円未満の方など)

お近くの介護老人保健施設については、広島市や広島県のホームページや広島県介護サービス情報公表システムやWAM NET(ワムネット) <http://www.wam.go.jp/>を参照していただくか、担当のケアマネージャーや区役所、地域包括支援センターにお問い合わせください。また、入所申し込みについては、それぞれの施設にお問い合わせ、手続きを行ってください。

介護

ワンポイントアドバイス 15

Nursing One Point Advice

～腰痛予防～

●体操を行う際の留意点

- 1.息を止めない
- 2.反動をつけずにゆっくり行う
- 3.痛みが出ない範囲で行う
- 4.反復して行う
- 5.少しずつでも、毎日続けていく

体操を行う際の留意点を守りながら、身体を柔らかくしたり、力をつけたりしていきましょう。

3 腹筋運動

目的 お腹の筋肉を鍛える。

- 方法**
- ① 両膝を曲げた状態で、仰向けになります。
 - ② 息を吐きながら身体を起こしていきます。両手は膝の方に伸ばしていき、そのまま3～5秒数えます。
 - ③ 息を吸いながら元に戻ります。
 - ④ ②～③を3～5回行います。

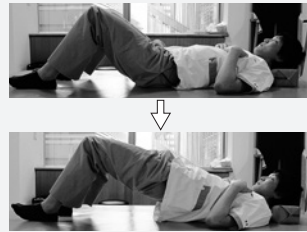
※難しい場合は、おへそを覗き込むようにするだけでいいです。



4 お尻上げ

目的 背筋・お尻・太ももの後ろの筋肉を鍛える。

- 方法**
- ① 両膝を曲げた状態で仰向けになり、足は肩幅に広げます。
 - ② お尻を浮かせたまま、3～5秒数えます。
 - ③ ②を3～5回行います。



ナカムラ病院 リハビリテーション科
理学療法士 陰浦 舞子



平成22年 12月下旬
平成23年 1月末

今後の予定 ※展示内容は一部変更する場合があります。

展示場所	期間・内容
第一展示コーナー	2011年 カレンダー展
第二展示コーナー	2011年 カレンダー展



今回は、8月27日にひらかれた介護療養病棟合同の法話会におこしいただいた、長福寺の石田住職さまにお話を伺いました。

仏さまのお話しを聞いてくださる方と手を握りあった時、仏さまの「無疑心」という心が、しみじみと感じられました。

「阿弥陀如来」さまは「南無阿弥陀仏」のはたらき（仏さまの願い）となつて、私達の心や身体を流れ通して「いつでもどこでも・誰にでも」ナンマンダブツ・ナンマンダブツとはらいてくださり、私達をよるこの世界にいざなつてくださいます。



◀法話会では、「たんぼぼ」という歌もみなさんと歌いました。

たんぼぼ(星野富弘)

いっただったか
きみたちが 空を飛んでいくのを見たよ
風に吹かれて
ただ一つのものを持って 旅する姿が
うれしくてならなかったよ
人間にだってごつても必要なものは
ただ一つ
私も余分なものを捨てれば
空が飛べるような気がしたよ

ただ一つのもの...



九月九日、まだまだ猛暑の日差しが差し込む中、まいえ1ホールにて、大運動会を行いました。
 昼食後より、利用者さまと職員ともにハチマキを巻き、ホールには二つの円を描き、開会式を行いました。利用者さま男女による活気のある選手宣誓後は、みなでラジオ体操を行い、いよいよ一種目の玉入れ競技です。玉入れでは、職員が必死でこぼれ玉を利用者さまに渡す中、カゴに向かって一生懸命に投げる方、隣の方に玉を渡す方など、色々な場面があり、とても印象的でした。

玉入れの後には、赤白対抗の応援合戦です。そして、両チームともに熱気に満ちたところで、二種目の、うちわで紙を扇ぎ、紙を竿から落とすといった競技を行いました。勝負は惜しくも赤組圧勝のまま、次は、職員がこの日のために練習していたロックソーランを披



露しました。利用者さまからは拍手やアンコールの声があがったりと、楽しんでいただけた様子で、職員一同も嬉しい気持ちになりました。

最後のパン食い競争では、職員の走者が転びそうになるなど、大爆笑の中、わずかな点差で赤組が勝利しましたが、お互いが笑顔で拍手し、「楽しかったあ」や「また来年もやりたいね」と話されていました。

これからも利用者さまの笑顔を引き出す行事を企画していけたらと思います。

介護老人保健施設 まいえ1

介護職 川崎 直子



▲競技は大盛り上がりでした

行事ダイジェスト

7月

- ハーモニカ演奏会 (B7)
- 七夕会 (A3・B5・B6・まいえ1)
- 院内喫茶 (まいえ2)
- ふれあいコンサート (全体行事)
- 家族会と運営推進会議 (つばい)
- スイカ割り大会 (B7)
- 昼食バイキング (まいえ1・まいえ2)
- ゆかた祭り (にぎや家)
- 流しそうめん祭り! (まいえ1)
- そうめん流し (まいえ2)
- 夏祭り (B3とリハビリ・B4とリハビリ)
- 夏祭り誕生日会 (B1とリハビリ)
- 第12回夏祭り (陽光の家)

8月

- 魚釣り (B5)
- 納涼お楽しみ会 (全体行事)
- かき氷パーティー (まいえ1)
- ハーモニカ演奏会 (にぎや家)
- ノンアルコールビールを飲む (B7)
- 院内喫茶 (まいえ2)
- 夏祭り (まいえ1)
- フルーツバイキング (A3)
- 誕生日会とフルーツバイキング (まいえ1)
- ハンバーグ作り (にぎや家)
- バイキング (まいえ2)
- 法話会 (B1・B3・B4)
- お買い物ツアー (つばい)

9月

- 7・8・9月合同誕生日会とフルーツバイキング (B4)
- ハーモニカ演奏会 (B7)
- お茶会 (A3)
- 誕生日会とフルーツバイキング (B1)
- 大運動会 (まいえ1)
- 院内喫茶 (まいえ2)
- 料理教室～冷やっこ作り～ (まいえ1)
- 運営推進会議と消防署による避難訓練 (つばい)
- 昼食バイキング (まいえ1・まいえ2)
- きのこと飯作り (にぎや家)
- 白玉入りフルーツポンチ作り (まいえ2)
- 敬老会 (全体行事・陽光の家・つばい)
- 大運動会 (リハビリ)
- お月見 (B5)
- 災害訓練 (陽光の家)
- ユニット日帰り旅行 (陽光の家)～宮島・宮島サービスエリア～
- お祭り (B7)

平成22年 8/28 (SAT) ▶ 9/30 (THU)

第8回 患者さま・利用者さま

作品展

今を生きる作品たち



▲丹精込めて作られた作品が勢ぞろいしました

今年で八回目を迎えた作品展。今年もナカムラ病院・デイケアにぎや家・介護老人保健施設まいえ・院内保育・グループホームつばいより、皆さんがこの一年間工夫を凝らし、想いを込めて作られた作品が出来上がりました。

自分の手がけた作品が展示されることで「よし!!次も頑張ってみよう。」「この字はもう少し大きく書けばよかった。」「私もこんな作品が作れたらいいね。」「人に見られるのは恥ずかしい気もするけど、こんな風に展示されるなら頑張らないといけないね。」「などと次回作への意欲ややりがいに繋がっています。

そして、この意欲ややりがいが患者さまや利用者さまが今という時を豊かに過ごす源になっていると思います。

作品を通して、患者さまや利用者さまのこのような普段とは少し違った一面を発見し、想いを知ることができるので、皆さんにも生き生きとした作品を楽しんでもらえると嬉しいのです。

ナカムラ病院リハビリテーション科

作業療法士 大野 理絵

C&C編集委員 新メンバー 紹介!



介護老人保健施設まいえ
支援相談員

上平 幸恵

みなさまのコミュニケーションのきっかけになるような、楽しく分かりやすい記事を目指して頑張ります。

編集後記

今年の長かった猛暑もようやく落ち着き、過ごしやす季節になってきました。最近では異常気象という言葉をよく耳にします。各地で急な災害や事故が起き、予測出来ないことが続きますね。天気を変えることは難しいですが、過ごしやすさの時期に、新たに楽しめる何かを見つけ、気分転換をしていきたいですね。より充実した毎を送りたいと思う今日この頃です。(I)